

物流革新 本格始動元年。「アジア善隣物流」で協働・共創!

アジア・シームレス 物流フォーラム2024

つながる・流れる
ものと情報

Asia Seamless Logistics Forum 2024

物流DX

自動化／省人化／効率化

SDGs／カーボンニュートラル

2024年問題

BCP／災害対応ロジ

高度物流人材育成

2024年

会期

5月16日木—17日金

10:00—17:00

会場

東京流通センター (TRC)
第二展示場E・Fホール(1・2階)

主催

一般社団法人 日本マテリアルフロー研究センター (JMFI)

企画・運営

株式会社 流通研究社 / 月刊「マテリアルフロー」

後援

国土交通省, 経済産業省ほか30組織・団体(予定)

製配販がー丸, 産官学の叡智を結集!
ロジスティクスの“課題”を解決し
“未来”を展望!!

出展のご案内

一般社団法人
日本マテリアルフロー
研究センター (JMFI)
会長

松川弘明



先端技術と深い議論で 我が国の『稼ぐ力』向上へ!

「アジア・シームレス物流フォーラム2024」の開催に向けて

1648年のドイツは欧州の30年宗教戦争を経て314の国に分割されていた。それぞれの国では、国を跨ぐ物流には関税がかけられた。例えば、ドイツとスイス間の貿易で、ベルリンからスイスまで商品を運ぶとき、荷主は10か国を経由し、10回の関税手続きをし、10回の関税を支払うために10回の紙幣の交換をしなければならなかった。関税が商品価格を上回り、モノの流れ(マテリアルフロー)が滞り、生産者も物流業者も売り上げが減少した。当然ながら物流が減れば、各国の関税収入も減少する。これは、誰の利益にもならないことが明らかである。

この問題を解決するためにフリードリッヒ・リスト(Friedrich List, 1789-1846)は関税撤廃を提唱し、各国に遊説したが、どの国も賛成してくれず、一様に口にする言葉は、「うちにどんなメリットがあるの?」であった。物流の活性化が自国の輸送収入の増加や生産の活性化に貢献するという原理原則を知らないがためであろう。一時、フリードリッヒ・リストは各国から危険な人物とされたが、プロイセンは関税撤廃を受け入れ、長い年月の交渉を経て1834年に関税同盟が完成されることになる。余談であるが、この関税同盟のプロセスにおける議論がEU結成のプロセスに大きく貢献した。

さて、今のアジアはどうだろうか? ヨーロッパと同じような共同体を結成できるのだろうか? おそらくほとんどの人は不可能と答えるのではないか。もちろん間違った答えではない。しかし、共同体の本質は効率的な物流であり、それによって経済が活性化することであると思う。物流が発生する理由は

よい商品を求める人がいるからであり、良いものを届けるのは生産者の喜びでもある。

現在、我が国の貿易額は、中国、韓国、ASEANで4割以上と最大比率を占めており、政治的な壁を越えて日本の良いもの(ブランド)は東アジア全域に広がっており、それを求める業者も消費者も年々増えている。このような商機を逃さず、確実に利益に結び付けようというのが東アジア物流ネットワーク構築の原点である。

JMFIは設立当初から「アジア善隣物流」を理念に活動を続けてきた。「アジア・シームレス物流フォーラム(ASLF)」の開催もその一環である。我々はASLFにおいて、最先端の技術を紹介すると同時に、アジアにおける物流について深い議論を重ね、政策提言をしていきたいと考えている。そのためには、ドライバー不足の問題など、国内の諸問題の解決策を議論するだけでなく、我が国の「稼ぐ力」を強化することについても議論したい。

イノベーションがなければ「稼ぐ力」はない、というのは一面でその通りであるが、「技術で勝ち、ビジネスで負ける」事態も避ける必要がある。そうであるならば、ASLFの展示は製品を見せるだけではなく、それを使う方法、環境やシステム、ビジネスモデル、さらにはフィジカルインターネットのような広域的な考え方のもとで、固有技術と管理技術の両輪をもって「稼ぐ力」に結び付く展示を実現する必要がある。

「アジア・シームレス物流フォーラム」を持続的に発展させ、我が国の「稼ぐ力」の向上に寄与することこそが、(一社)日本マテリアルフロー研究センターの1つの使命であると考えており、その実現に向けて、引き続き皆様のご愛顧をお願いする次第である。

開催概要

名称	「アジア・シームレス物流フォーラム2024」		
テーマ	物流革新 本格始動元年。「アジア善隣物流」で協働・共創!		
会期	2024年5月16日(水)、17日(木)(2日間)		
時間	[セミナー] 10:30~16:30	[展示会] 10:00~17:00	入場料・セミナー受講料 無料(要事前登録)
会場	東京流通センター(TRC) 第二展示場 E・Fホール(1・2階) 〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1 TEL:03-3767-2111(代表)		
出展小間料金	1小間(W2,970mm×D1,980mm×H2,400mm)・・・300,000円(税別)	展示会出展規模	200小間
主催	一般社団法人 日本マテリアルフロー研究センター		
企画・運営	株式会社 流通研究社 / 月刊「マテリアルフロー」		

当フォーラムの特長と対象分野

行政・製配販注目企業・団体による 「セミナー&パネルディスカッション」を4会場で展開 2フロアの「展示コーナー」に 最先端物流革新技術・サービスを集結!

搬送 / 仕分け / ピッキング自動化

パレット・コンテナ / 保管機器 / 梱包・包装

産業・運搬車両 / 関連機器

DX / AI・IoT / 情報システム・ソフトウェア

保管・輸送・3PL

物流施設・不動産 / 航空・港湾 / 自治体

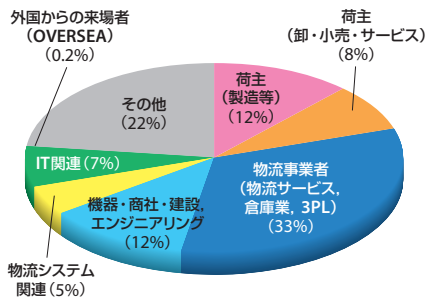
環境 / BCP / セキュリティ / リスク対策

人材確保 / 各種物流業務支援



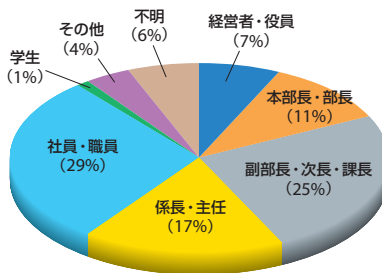
※前回の開催風景

前回来場者業種別分類



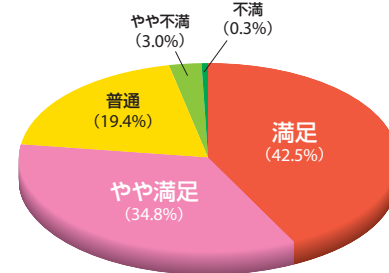
荷主系が約2割、物流事業者が約3割、機器エンジニアリング系が約2割と、特定ジャンル、カテゴリに偏りなく、バランスのとれた業種分類。

前回来場者役職分類



経営層から部長クラスまでの、組織の意志決定層が約2割。次長・課長・係長の実務管理職が約4割。社員・スタッフ層が約3割と、各層がバランスよく来場。

前回セミナー・セッション受講者の感想



ASLFならではのパネルディスカッションを含む2日間、全17セッション受講者アンケートでは、約8割が満足と。セミナーも好評。

アジア・シームレス物流フォーラム2024 企画・実行委員

委員長	
カゴメ(株) SCM本部 需要対応部長	江崎 哲夫
副委員長	
日本通運(株) 事業開発部長	黒沼 仁志
委員	
株)メディセオ 常務取締役 ロジスティクス本部長	若菜 純
トラスコ中山(株) 東京本社 取締役 物流本部 本部長	直吉 秀樹
伊藤忠商事(株) 物流物資部 サプライチェーンネットワーク課 課長	小畑 雅詳
ヤマト運輸(株) 常務執行役員 営業開発、CLOE統括	杉浦 宜修
SGHシステム(株) 東京SIセンター SI第2事業部スマートロジ・AI担当部長	柳田 孝志
山九(株) ロジスティクス・ソリューション事業本部 企画部 部長	石渡 教雄
センコーグループホールディングス(株) 経営戦略本部 経営研究所 所長	藤原 正邦
株)セイノー情報サービス 常務取締役 第2営業担当 兼 PMO営業推進担当	矢野 光章
ロジスティード(株) 営業統括本部 DX戦略本部 担当本部長	今野 勉
三井倉庫ロジスティクス(株) 取締役執行役員 ビジネスソリューション本部	石川 輝雄
大和ハウス工業(株) 建築事業本部 Dプロジェクト推進室 室長	手塚 公英
伊藤忠テクノソリューションズ(株) 未来技術研究所 SCMコンサルタント	長谷川 真一
株)ダイフク 常務執行役員 イントラロジスティクス事業部 事業部長(兼) 営業本部長	鳥谷 則仁

(株)豊田自動織機 トヨタL&Fカンパニー 国内営業部 部長	池辺 明
日本パレットレンタル(株) 執行役員 事業開発部長	新井 健文
(株)山善 産業ソリューション事業部 戦略企画部 部長	奥山 真吾
三甲(株) 専務取締役 営業部長	赤星 慎一郎
ウエルシア薬局(株) 物流部	千葉 義樹
ワコール流通(株) 取締役 伏見流通センター長	米田 久也
(一社)日本物流団体連合会 常務執行理事・事務局長	山田 哲也
(一社)日本アパレル・ファッション産業協会 事務局長	境 泰志
GS1 Japan (一般財団法人 流通システム開発センター) 特別研究員	真間 則行
(一社)日本パレット協会 専務理事	宿谷 肇

オブザーバー

国土交通省 総合政策局 国際物流室 室長	鈴木 淳
経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課長 兼 物流企画室長	中野 剛志
農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 食品流通課長	藏谷 恵大
独立行政法人 日本貿易振興機構 (JETRO) 海外調査部 アジア大洋州課長	岩上 勝一

アドバイザー

Sunstar Group Logistics 研究室 室長	荒木 協和
(一社)日本マテリアルフロー研究センター (JMFI) 監事	早川 哲志

* 順不同・敬称略

出展募集要項

出展小間料金 1小間当たり300,000円(税別) 出展小間寸法 間口2,970mm×奥行1,980mm×高さ2,400mm

出展小間の例 (シングル小間)

【単位】mm

社名板

袖パネル

※隣接ブースが無い(コーナーブース)場合、通路側に袖パネルはつきません。
※袖パネルは1枚です。

250

350

2,400

※床面カーペット無

990

1,980

2,970

出展小間形状

小間料金に含まれるもの 小間スペース、テーブル(W1,800mm×D600mm×H700mmサイズを1小間につき1台)、パイプイス(1小間につき2脚)、後壁面・両側壁面(システムパネル)及び突き出し部分社名板。

出展申込締め切り 2023年12月25日(月)(満小間になり次第締め切り)

出展の解約・取り消しとキャンセル料 ●出展申込後の解約・取り消しは原則としてできません。
万一、申込者の都合により解約・取り消しの場合はキャンセル料をお支払いいただきます。
●期日：1月24日以前→出展料金額の30%、2月28日以前→出展料金額の60%、3月1日以降→出展料金額の100%

招待状・ポスター 1小間当たり、来場者向け案内状を100枚、ポスターを2枚、無料提供いたします。ご活用下さい。

【パッケージ装飾のご案内】パッケージ装飾もご紹介しておりますので、(株)工芸社までお問い合わせください。

連絡・問い合わせ先 (株)工芸社 [TEL] 03-5801-0792 [担当] 野中

装飾料金 ●1小間…42,000円(税別) ●2小間…70,000円(税別)

基本プラン(例：1小間) ●カーペット ●システムパラペット ●蛍光灯(21W)×2(パラペット裏)
●統一書体(ゴシック体)のスチレンベース社名板(パラペット部分)×1

展示会場概要 ●展示場…東京流通センター 第二展示場E・Fホール1・2階(全室)
●面積…3,973m² ●天井高…4m(装飾の高さ制限3m) ●床荷重…Eホール：1.5t/m²、Fホール：0.8t/m²
●床材質…ビニアスタイル ●天井照明(蛍光灯)…1,200ルクス
●搬出入口…Eホール：W4.1m×H3.4m、Fホール：W2.0m×H2.8m
プラットフォームより貨物用エレベータ(3.5t〔H2,800×W2,000×D3,500mm〕×2基)を利用

展示ブース 出展企業・組織・団体一覧 (前回実績)

愛知機械テクノシステム(株)	(株)オプティマインド	ジック(株)	(株)日新	プロログジャパン(株)
(株)アイディオット	技術士包装物流会	(株)Shippio	日本通運(株)	ホクショウ(株)
(株)アッカ・インターナショナル	岐阜プラスチック工業(株)	(株)GINFON	日本インダストリアル・エンジニアリング協会(日本IE協会)	(株)マーストールソリューション
アマノ(株)	(一社)京都舞鶴港振興会	(株)スギヤス	(株)日本海事新聞社	(株)マキテック
ANWOOD LOGISTICS SYSTEMS CO.,LTD	Quicktron Japan(株)	(株)セイノー情報サービス	(一財)日本規格協会	(株)マスタッフ
五十鈴(株)	鴻池運輸(株)	センコーグループホールディングス(株)	(一社)日本3PL協会	(株)MatrixFlow
伊藤忠エネクス(株)	境港貿易振興会	タイ王国大使館	日本GLP(株)	三井倉庫ロジスティクス(株)
伊藤忠商事(株)	山九(株)	(株)ダイフク	日本パレットレンタル(株)	三菱ロジスネクスト(株)
伊東電機(株)	三甲(株)	大有(株)	(一社)日本マテリアルフロー研究センター	名正運輸(株)
(株)ウェザーニューズ	三甲リース(株)	(株)タクテック	博多港ふ頭(株)	(株)メディスケット
Exotec Nihon(株)	三進金属工業(株)	駐日ベトナム社会主義共和国大使館	(株)ハンマーキャスターセールス	(株)山善
オークラ輸送機(株)	三和シャッター工業(株)	(株)東京流通センター	ファシル(株)	ロジガード(株)
岡田工業(株)	GS1 Japan((一社)流通システム開発センター)	(株)ナンシン	(一社)フィジカルインターネットセンター	(株)をくだ屋技研
(株)オカムラ	JMFI 災害物流企画ブース	(株)ナンセイ	プラスオートメーション(株)	

(50音順)

主催

一般社団法人 日本マテリアルフロー研究センター (JMFI)

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-47-6 バレス南池袋

[TEL] 03-3988-2671 [FAX] 03-6825-5565 [URL] <https://ryuken-jmfi.or.jp/>

ASLF2024出展・企画に関する問い合わせ先

株式会社 流通研究社 アジア・シームレス物流フォーラム運営事務局

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-47-6 バレス南池袋

[TEL] 03-3988-2661 [FAX] 03-3980-6588 [URL] <https://mf-p.jp/>